



2階のテラスは、緑の芝生も眩しいデッキガーデン。空が近く、開放感も抜群な癒しのスペース！一般住宅向けに、瓦屋根と同じ予算で憧れの“屋上緑化”を組み込んだ設計も可能だそう。

隣接するモデルハウスと合わせて、見学も可能。未来につながる技術を、その目で見てみては？



撫 養町立岩にある株式会社亀井組本社の社屋北面がイキイキとした緑の外壁に変身！
実はコレ、「壁面緑化」と言われるもので壁面に設置したフレームに、植物を植えたポット約3700個を埋め込んで作られている。植物の根などで建物を傷つけることなく緑の景観を得ることができ、夏場には太陽の照りつけから

建物を守りECOに繋がると、工場やビルなどで注目されている新技術なのだ。ポットごとに違う植物を植えて模様や文字（同社では社名の頭文字「K」を描くことも可能！）
ほかにも、屋上に土を入れ芝生や花壇を作る「屋上緑化」、雨水を貯めて散水や災害時の生活水（飲用は不可）として利用する「雨水利用」、太陽光発電や

LED照明、遮熱窓など、節電・省エネのための技術を盛り込んだ同社屋。その効果もあって、この夏は7月中旬までエアコンなしで過ごしているそうだ。
創業106年となる同社は「グリーン・コンストラクション・カンパニー」／培ってきた技術を基に、百年後の世代や地域に良い環境を残し、さらに地球環境に配慮した地域社会を創造する」という企業理念を打ち出しており、グリーンに彩られた社屋も、それを体現したものと

モデルハウス「悠久の住まい」

内装にも四国産の杉材を使い、木の息づかいが感じられる和風住宅「悠久の住まい」。定年後の豊かな老後を考え設計されている。

◎撫養町立岩字七枚 114（亀井組本社北側）、
営業時間／10:00～18:00、定休日／水曜日

☎ 088-687-8948

green construction company
百年後の世代や地域のためにできること

株式会社 亀井組



未来のために
できること



「これから」に繋がるオモシロい活動を紹介！